

自主防災力を 継続・向上させよう！

阪神・淡路大震災では、生存者を救出できたのは、大部分が地震発生から3日目まででした。

このような傾向は他の大地震でもみられ、地震発生から最初の3日間は、人命を救助するために非常に重要な「黄金の72時間」と呼ばれています。

人命救助に最も大切な地震発生後の72時間を中心に、県、市町村、防災関係機関などでは、人命を救う応急活動を最優先に行います。しかし、次の南海トラフ地震では高知県の広い範囲で甚大な被害が発生し、公的な救助活動が被災地全域に行き渡らないことも想定されます。そのため、地域で助け合っただけでは、救助活動を行うことが重要となります。

あなたも、いざというときに地域で活動できるよう、防災サポーター養成講座に参加して、技術や知識を学びませんか。

○このシリーズに関するお問い合わせ

【本庁】情報防災課 消防防災係

☎43-2188(直通)

【佐賀支所】地域住民課 総合窓口第1係

☎55-3113(直通)

地域の防災サポーター養成講座 — 参加者募集のお知らせ —

●目的

今世紀前半の発生が予想されている南海トラフ地震対策として、一定の知識と技術を有する人材を育成することで、被害を軽減するとともに、被災後の地域の維持・継続に寄与すること

●受講対象者

定員30名（町内在住の方で、防災サポーターとして各地域で活動する人材育成の必要性に賛同し、全講座を受講可能な方）



●地域防災サポーターの認定

講座をすべて受講した方を「黒潮町地域防災サポーター」と認定し、認定証を発行するとともに、地域で活動する際に使用するユニホームを支給します。なお、全日程を受講できなかった方についても、別の日程や次年度以降などで同等の補講が終了すれば、認定できることとします。

●講座日程

第1講座 座学

★災害や防災の知識を学びます。

日時：2月1日(土)
9:30～12:00

講師：高知地方気象台ほか
会場：幡多青少年の家

第2講座 救命講習

★救命に対する技術・知識を学びます。

日時：2月22日(土)・23日(日)
いずれも9:00～12:00

講師：黒潮消防署
会場：役場本庁 保健福祉センター(22日)、
黒潮消防署(白浜)(23日)

第3講座 講話・実技

★災害時に各地域でみんなができる技術・知識を学びます。

日時：3月1日(土)
10:00～15:00

講師：阪神大震災語り部
日本防災士会高知県支部
会場：役場本庁 保健福祉センター

※各会場までの移動は、各自でお願いします。



●申込期限 1月17日(金)

●お申し込み 本庁 情報防災課 南海地震対策係 または 消防防災係 ☎43-2188(直通)